

平成26年8月 定例委員会々議録

- 1 日 時 平成26年8月27日(水) 午後1時20分～
- 2 開催場所 西部給食センター 会議室
- 3 出席委員の氏名
委員長 齋藤和夫 委員長職務代理者 黒川優子
委員 山崎克弥 委員 中野信男
委員 秦久美子 教育長 上原洋一
- 4 欠席委員の氏名 なし
- 5 説明のため出席した職員
教育次長 金子彰男 学校教育課長 山田公一
子育て支援課長 伊藤謙治 社会教育課長 堀克彦
指導主事 佐藤浩一・尾崎誠
- 6 本委員会書記
学校教育課 猪股加代子
- 7 傍聴人
1名
- 8 会議に付議した事件
諸報告
(1) 行事報告及び行事予定
(2) 教育長報告
(3) 寄付報告
(4) 共催・後援の教育長専決報告

協議題
(1) 新規後援申請
(2) 子ども夢づくり支援事業補助金交付申請について(栗生津小学校)
【ホテル復活プロジェクト】
～栗生津地域や栗生津小学校にホテルの舞を～

そ の 他

(1) 9月補正予算の概要について

会議録

別紙のとおり

1. 開 会 宣 言 午後13時30分～

2. 会議録署名委員の指名 黒 川 優 子 委 員

3. 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定について

《各課長が報告》

(2) 教育長報告

〈上原洋一教育長が報告〉

1. 広島平和記念式典派遣 (8月5日～7日)

- 5 中学校の代表生徒 5 人が命の尊厳や平和の尊さを学ぶため、式典に参加した。8月23日には市民対象報告会を実施し、一人ひとりが印象に残ったことや各学校で伝えていきたいことなどを報告した。

2. 県立専門高校メッセ (8月6日 於：アオーレ長岡)

- 6 回目を迎えた専門高校メッセ。長岡市教委の配慮でハイスクールガイダンスと共催。今年は燕市 5 中学校から 41 人の参加があった。生徒の感想を読むと、進路選択の参考になったという声や、昨年が続いて参加した生徒何人もいて、「昨年よりも学科の内容がよくわかって良い企画だった」とのこと。やはり 1, 2 年生からの参加が好ましい。

3. 中学生の活躍

- 別紙にて。

4. 辻井いつ子氏講演から (8月25日 保育士研修会 県保育士会西蒲支部)

- 講師は国際的に活躍するピアニストである辻井伸行さんの母。息子が音楽に関心を示すことに気づき、ピアノを与え、優れたピアノ指導者川上昌裕氏、指揮者佐渡裕氏との出会い、ヴァンクライバーン国際ピアノコンクールで優勝するまでの体験をふまえ、子どもがやりたいことがあれば、可能性を信じどこまでも応援することの大切さを説いた。
- 本人に才能があったから、と考えるのではなく、親、周囲の人々など環境が一体となって子どもを伸ばしていった具体例であると感じた。

(3) 共催・後援の教育長専決報告

《山田学校教育課長が2件の継続共催申請、2件の継続後援申請について報告》

4. 協議題

(1) 子ども夢づくり支援事業補助金交付申請について（粟生津小学校）

【ホテル復活プロジェクト！】

○委員（山崎 克弥）

3年目ということで、数年にわたり補助金の活用をしている。成果も現れて地域を巻き込んだ夢づくりのモデル事業であると思われる。素晴らしい活動である。是非継続してほしい。

審議の結果、全員異議なく承認された。

(2) 学力テスト結果の公表について

《尾崎指導主事が説明》

○委員（黒川 優子）

公表を予定している追加3項目については、他所の地域でも追加公表となるのか。

○指導主事（尾崎 誠）

今年の結果の公表については、まだ、他の市町村がどのような公表をするのか、正確な把握できていない。

審議の結果、全員異議なく承認された。

5. その他

(1) 9月補正予算の概要について

《伊藤子育て支援課長、山田学校教育課長が報告》

7. 閉 会 午後2時00分

委員長 齋藤和夫

会議録署名委員

会議録調整者
